

回 答 書

令和8年7月17日

プロポーザル参加希望者 各位

志賀町長 稲岡 健太郎

質問のありましたことについて、次のとおり回答いたします。

件名 志賀町関係人口拡大事業業務委託

番号	項目	質問内容	回答
1	仕様書 4 業務内容(1)	長期滞在モデルの長期とはどのくらいの期間を想定されていますでしょうか？ 1週間とか1か月とか想定がありましたらご教示いただけますでしょうか。	長期滞在のモデルとしては、主に2泊3日及び1週間から2週間程度の滞在を想定している。
2	仕様書 4 業務内容(2)	宿を活用した体験プログラム造成について、体験プログラムの実施回数や宿泊施設数、体験メニュー数等の想定がございましたらご教示いただけますでしょうか。	体験プログラムは滞在モニターツアー時に実施するほか、富来学舎にてイベントで体験プログラムなどを想定している。 宿泊施設について、まずは地域づくり団体の中で、宿泊施設を有する団体を優先とし、他には、志賀町観光協会（以下「観光協会」という。）加入の宿泊施設を想定している。宿泊施設については、観光協会のHPを参照すること。 体験メニューについて、観光協会が実施している復興語り部の利用を想定しており、現在3つのプログラムが展開されている。その他、体験プログラムの掘り起こしを今回の事業で実施する。

3	仕様書 4 業務内容(2)	7つの地域づくり団体とはどのような団体でしょうか。	町では、関係人口拡大に資する活動をしている団体について、石川県が構築した関係人口マッチングプラットフォーム「いしかわのWa！」への登録を促している。7つの団体はいしかわのWa！に登録されている団体である。 各団体の概要は、いしかわのWa！HPにて確認できる。
4	仕様書 4 業務内容(3)	モニターツアーの実施回数の想定をご教示いただけますでしょうか。 事業目的を達成できる範囲で日数や内容について提案者から提案することは可能でしょうか。 参加人数の指定はありますでしょうか。	モニターツアーは、県内大学から最低1回、首都圏の大学から最低1回とするが、受け入れ宿泊施設の規模により、2回以上に分けて実施する場合が想定できる。参加人数は、それぞれ最低10人を想定しているが、日数や内容についての提案は可能であり、受付する。評価項目4実施内容全般の、本町に有益な提案として評価する。
5	仕様書 4 業務内容(4)	秋に設立予定の志賀町ファンクラブ（仮）とPR連携について可能な範囲で運営団体や想定会員数についてなど情報を共有いただけないでしょうか	志賀町ファンクラブ（仮）は、本年度9月に開始予定であり、運営は、志賀町役場企画財政課震災復興創生室にて実施する。現在、この運営補助を担う地域おこし協力隊を募集しており、連携が求められる。会員想定数については、初年度で500人を目指している。
6	仕様書 4 業務内容(5)	プロモーション素材について、成果物の本数・仕様等の指定はありますでしょうか。	成果物について、各事業の詳細な記録を今後のPRに使用することを重視している。写真素材については、事業毎に成果物として納品すること。 動画については、SNSやWEB、イベントなどの会場での情報発信を想定した仕様とし、15分程度のPV1本、ショート動画5本程度を最低とする。動画の活用や構成などの提案は可能であり、評価項目4実施内容全般の本町に有益な提案

			として評価する。
7	仕様書 7 成果物	(1)～(4)の電子データ形式についてフォーマットなど指定があればご教示いただけますでしょうか。	文書については、Microsoft Excel, Word, PowerPoint とする。写真は、JPEG とし、動画は、インターネットでの配信を想定したフォーマットを協議で決定する。その他、デザイン物については、Adobe などのクリエイティブソフトで作成したものは、オリジナルのフォーマットと JPEG や PDF に変換したものを成果品として納品すること。
8	仕様書 4 業務内容(1)	Wi-Fi・ICT 環境整備とあるが、環境整備に係る機器購入費・設置費・施工費は本業務の事業費に含まれるか。	本事業での環境整備とは、試験的な整備であり、レンタルによる一時的な環境整備である。事業実施の中で、今後必要な環境整備の内容や方針を見極めることを目的としている。
9	仕様書 4 業務内容(1)	「試験的に Wi-Fi が利用できるように」とあるが、Wi-Fi の通信環境以外の ICT 環境を整備する必要があるか。また、整備する場合にはどのようなものを整備する必要があるか、指定はあるか。	本事業では、試験的な Wi-Fi 環境のみの整備とし、他に必要な環境整備について検討し、見極めることを目的としている。
10	仕様書 4 業務内容(1)	環境設定・機材導入にあたり、機器の数量や機器・通信環境のスペックは提案者の裁量に委ねられるか。もしくは、何らかの指定があるか。	Wi-Fi 環境については、10 台から 20 台が同時接続できる機能を有し、2～3 人がそれぞれオンライン会議できる程度を想定している。
11	仕様書 4 業務内容(1)	「富来学舎」でのキャンペーン期間中、管理を担当する人はいるのか。また、提案者は常駐するのか。	キャンペーンは、常時開放でなく、イベント等の開催時に開放を想定している。誰でも自由に出入りできるように、常駐者を配置するわけではない。

1 2	仕様書 4 業務内容(1)	「日帰りの短期滞在から長期滞在への構造転換」を図ると記載がありますが、宿泊も含むという認識でしょうか。	宿泊を含むに意識である。
1 3	仕様書 4 業務内容(3)	モニターツアーに参加する学生は「石川県内及び県外首都圏」とあるが、県外の学生は首都圏に限られるか。他の大都市圏なども対象となるか。	継続した事業とするため、県内の大学生と首都圏の大学生をコアターゲットとして想定している。提案による他大都市圏の大学生等はチャレンジターゲットとして提案を受け付ける。評価項目6 独自の提案として評価する。
1 4	仕様書 4 業務内容(3)	モニターツアーに参加する学生の旅費・宿泊費その他招請に係る費用は、事業費に含まれるか。	事業費に含まれる。
1 5	評価項目 4 「実施内容全般」、 5 「実現可能性」、 6 「独自提案」	評価の視点欄が同一文言となっているが、それぞれの審査で重視するポイントの違いを教示いただきたい。	4 実施内容全般について、提案内容が基本方針に合致し、他自治体の事例に照らして有効かつ効果的であるかを重視する。 5 実現可能性について、提案内容が、体制・スケジュール・予算等の妥当性を判断し、有効的に実現可能であるかを重視する。 6 独自提案について、提案内容が、他の提案事業者との差別化や創意工夫があり、独自の工夫があるかを重視する。